



フィールド サービス ニュース

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区
西新宿1-7-2
(スバルビル)

NO. FAN-029

発行 48年4月10日



F A - 2 0 0 磁気コンパス P/N C - 2 3 0 0 - L 4 I の装着方法について

MC-5 磁気コンパスの代替として、輸入品の磁気コンパス P/N C-2300-L4 I (Airpath Instrument Co. 製) が採用になりました。装着方法が MC-5 の場合と異なるので、以下に MC-5 から C-2300-L4 I への装着方法についてお知らせします。

第1部 コンパス取付ブラケット P/N 200-324166-001 装着の機体 (図1参照)

- (1) ラジオ・ラック・カバーを取外す。
- (2) 無線機が上下ダブルに取付いている機体については、上部無線機と無線機取付マウントを取外す。
- (3) 磁気コンパス (MC-5) から 200-364157-001 計器灯組立を取外し除去する。
(計器板裏面で32445チップを取外しハーネスを分離する)
- (4) 磁気コンパス (MC-5) を取外す。この場合 NAS487-13 ナット4個、AN960D6L ワッシャー4個、MS24693-B32又はAN1507B632R16 スクリュー2個 (皿スクリュー) を除去し、MS35214-31 スクリュー2個及び AN960D6 ワッシャー (調整用) は再使用するために保管する。
- (5) 磁気コンパス取付ブラケット (200-324166-001) を取付けている F-0520-503 スクリュー4個を弛め、ブラケットを移動し飛行方向より磁気コンパス (C-2300-L4 I) をブラケットに挿入する。

FAN-029

PAGE 1 OF 5

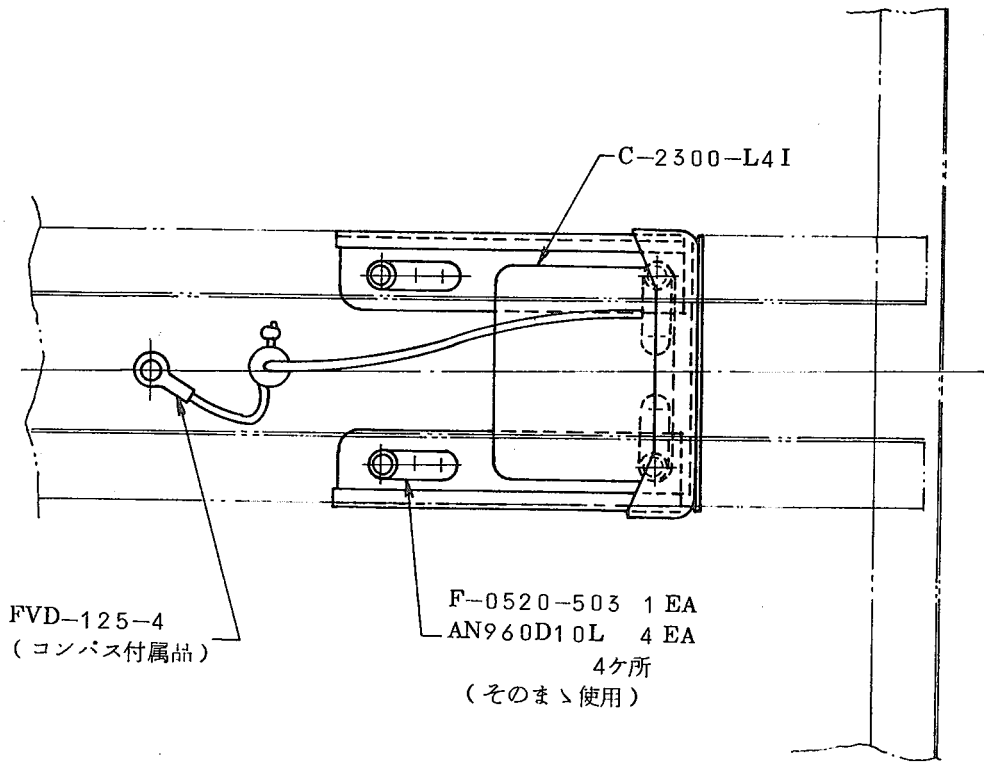
- (6) 前項ブラケットを元の位置に取付け磁気コンパスをMS35214-31スクリュー4個(2個再使用、2個追加)で取付ける。AN960D6ワッシャー4個はコンパス修正時適宜使用する。
- (7) 磁気コンパス計器灯ハーネスをMS35489-4Sグロメット(2ヶ所)の位置に挿入し、「+」側を(3)項で分離した一端に接続する。
一方アース側(ターミナルFVD-125-4が付いている)を図のナット・プレート位置にMS35206-245スクリュー、AN960D8ワッシャー、AN935-8ワッシャーで取付ける。
- (8) 計器灯の点灯試験を実施する。
- (9) 前項(2)~(1)の逆手順を実施し、取外した無線器、カバー等を取付ける。
- (10) コンパス修正を実施する。
- (11) この作業には次の部品が必要である。

N o .	部品番号	名 称	個 数
1	C-2300-L4 I	磁気コンパス	1
2	MS35206-245	スクリュー	1
3	AN960D8	ワッシャー	1
4	AN935-8	ワッシャー	1
5	MS35214-31	スクリュー	2

第2部 コンパス取付ブラケット P/N 200-324169-003 装着の機体 (図2参照)

- (1) ラジオ・ラック・カバーを取外す。
- (2) 無線機が上下ダブルに取付いている機体については、上部無線機と無線機取付マウントを取外す。
- (3) 磁気コンパス (MC-5) から 200-364157-001 計器灯組立を取外し除去する。
(計器板裏面で 32445 チップを取外しハーネスを分離する。)
- (4) 磁気コンパス (MC-5) を取外す。この場合 200-324165-015 プレート
NAS 487-13 ナット 4 個、MS24693-B32 スクリュー 2 個 (皿スクリュー) を除去
し MS35214-31 スクリュー 2 個及び AN960D6 ワッシャー (調整用) は再使用のため
に保管する。
- (5) 磁気コンパス (C-2300-L4 I) を 200-324169-003 ブラケットの図示位置に
MS35214-31 スクリュー 4 個、(2 個再使用、2 個追加) で取付ける。
200-324167-011 コンパス・カード・ケースを共締にする。AN960D6 ワッシャー
4 個はコンパス修正時適宜使用する。
- (6) 磁気コンパス計器灯ハーネスを MS35489-4 S グロメット (2 ヶ所) の位置に挿入し、
「+」側を(3)項で分離した一端に接続する。
一方、アース側 (ターミナル FVD-125-4 が付いている) を図のナットプレート位置に
MS35206-245 スクリュー、AN960D8 ワッシャー、AN935-8 ワッシャーで取付
ける。
- (7) 計器灯の点灯試験を実施する。
- (8) 前項(2)~(1)の逆手順を実施し、取外した無線器、カバー等を取付ける。
- (9) コンパス修正を実施する。
- (10) この作業には次の部品が必要である。

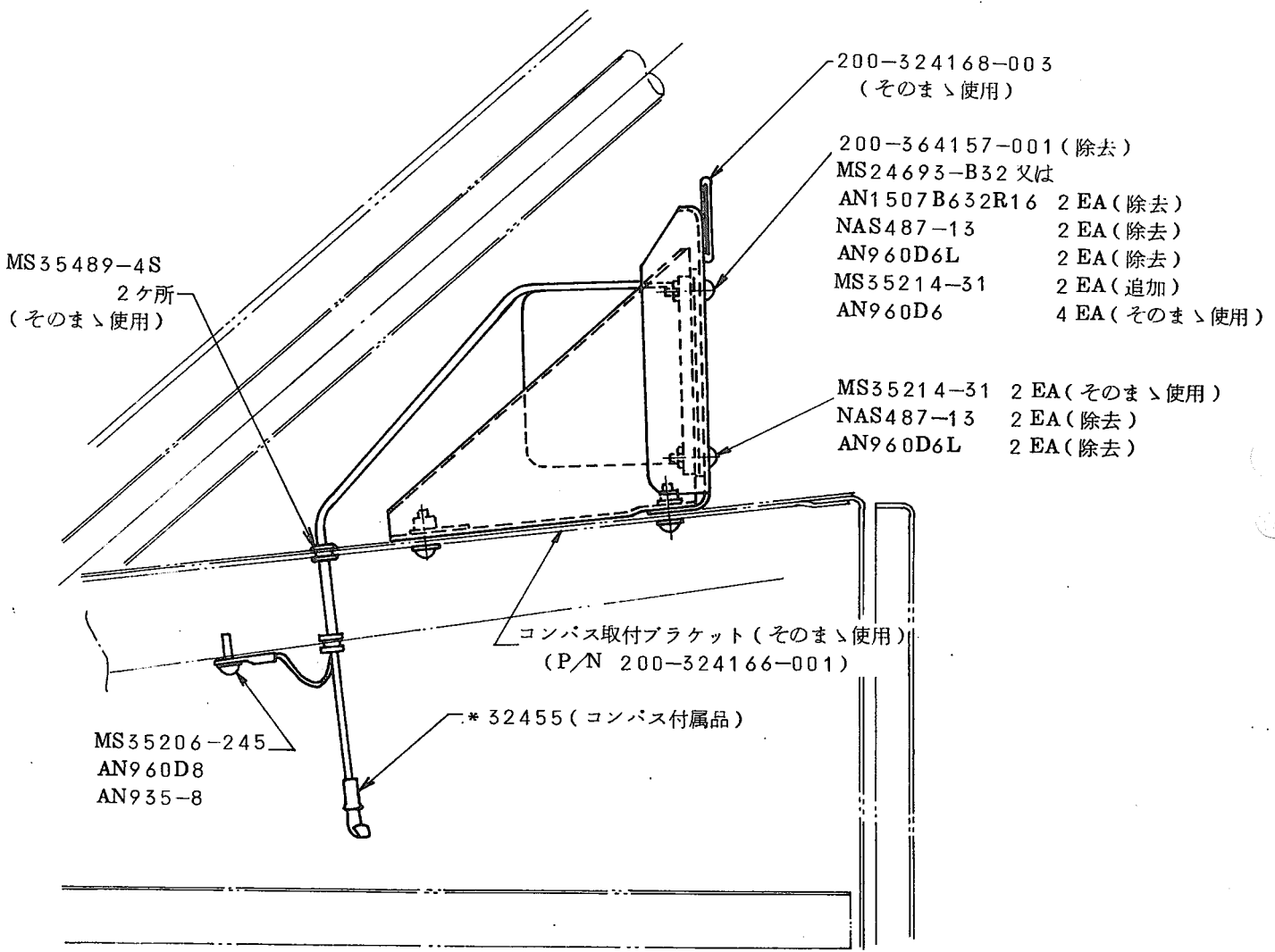
	部品番号	名称	個数
1	C-2300-L4 I	磁気コンパス	1
2	MS35206-245	スクリュー	1
3	AN960D8	ワッシャー	1
4	AN935-8	ワッシャー	1
5	MS35214-31	スクリュー	2



FVD-125-4
(コンパス付属品)

F-0520-503 1 EA
AN960D10L 4 EA
4ヶ所
(そのまま使用)

C-2300-L4I



MS35489-4S
2ヶ所
(そのまま使用)

200-324168-003
(そのまま使用)

200-364157-001 (除去)
MS24693-B32 又は
AN1507B632R16 2 EA (除去)
NAS487-13 2 EA (除去)
AN960D6L 2 EA (除去)
MS35214-31 2 EA (追加)
AN960D6 4 EA (そのまま使用)

MS35214-31 2 EA (そのまま使用)
NAS487-13 2 EA (除去)
AN960D6L 2 EA (除去)

コンパス取付ブラケット (そのまま使用)
(P/N 200-324166-001)

MS35206-245
AN960D8
AN935-8

* 32455 (コンパス付属品)

図1. C-2300-L4I 磁気コンパス取付要領図 (第1部参照)

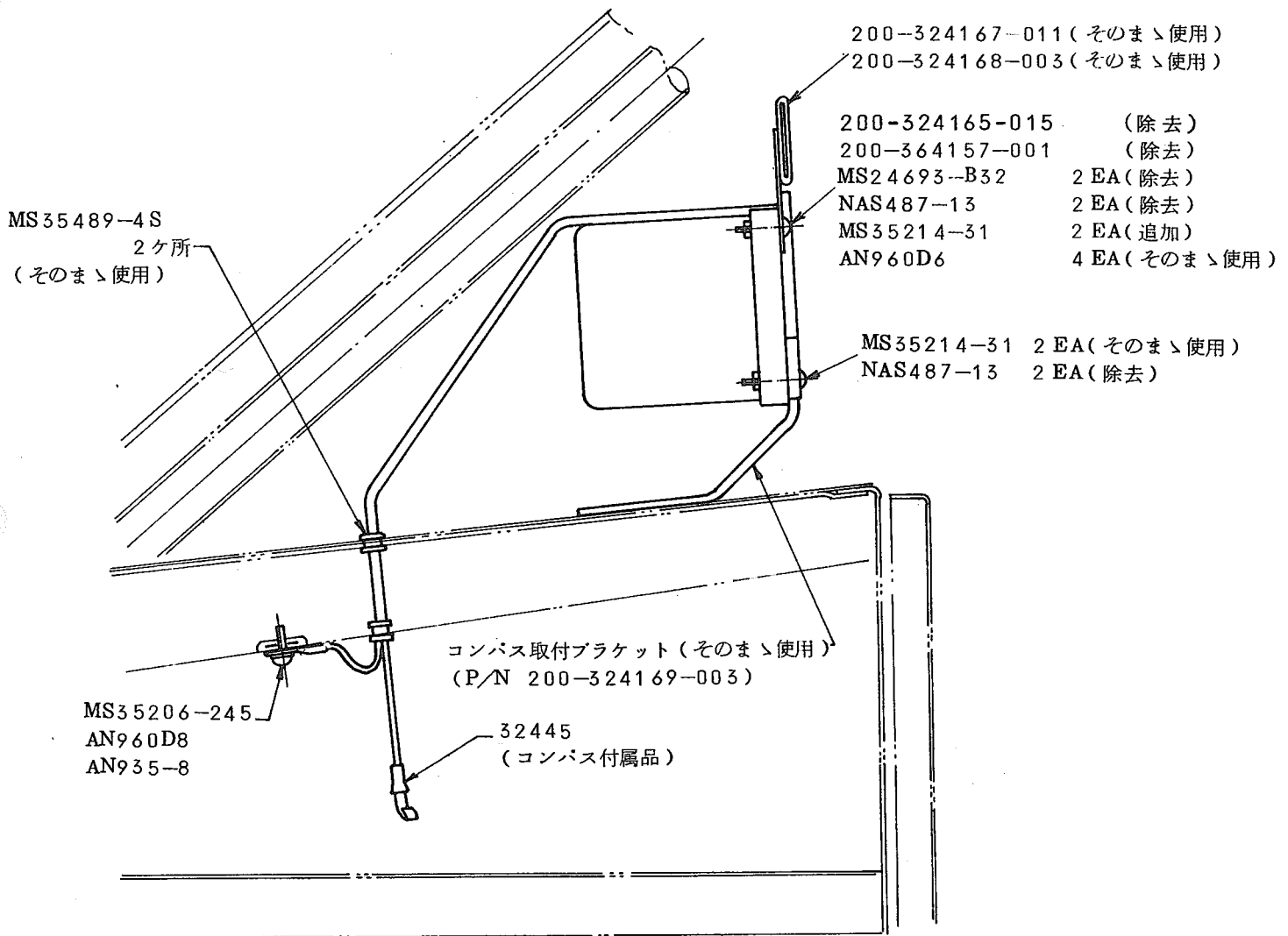
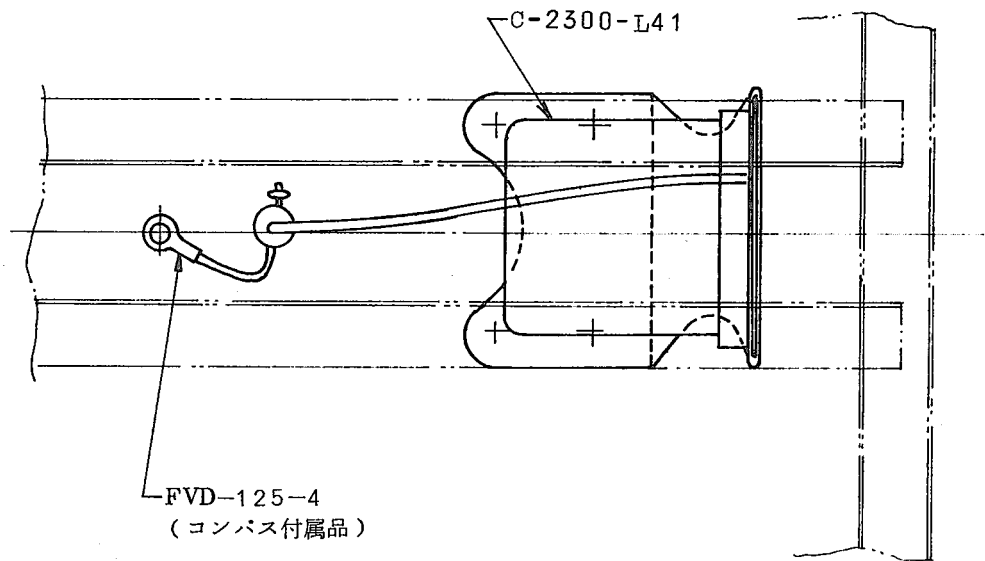


図 2. C-2300-L41 磁気コンパス取付要領図 (第 2 部参照)